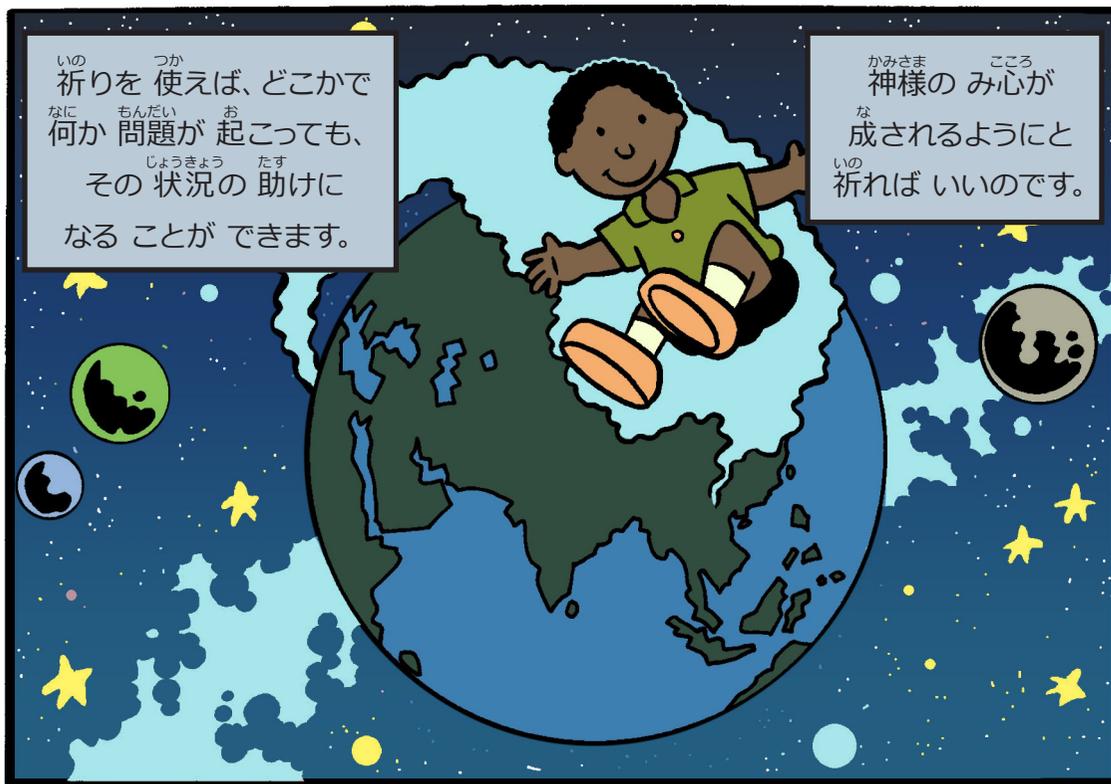


# いの 祈りって、どのくらい とお 遠くまで とどくの？

せいしょ 聖書には、「<sup>た</sup>絶えず <sup>いの</sup>祈っていないなさい。」<sup>1</sup> と書かれています。それは、わたしたちが <sup>かんが</sup>考えたり <sup>はな</sup>話す ことが <sup>いの</sup>すべて 祈りで なくては いけない という <sup>いみ</sup>意味 ではなく、しばしば <sup>いの</sup>祈りなさい という ことです。だれかの <sup>おも</sup>ことを <sup>だ</sup>思い出したら、その <sup>ひと</sup>人のために <sup>いの</sup>祈ってあげれば いいのです。



「<sup>なにごと</sup>何事でも <sup>かみ</sup>神の <sup>こころ</sup>み心に <sup>かなう</sup>かなう ことを <sup>ねが</sup>願い <sup>もと</sup>求めるなら、<sup>かみ</sup>神は <sup>き</sup>聞き <sup>い</sup>入れて <sup>くださ</sup>くださる」<sup>2</sup> ことを、わたしたちは <sup>かくしん</sup>確信 <sup>でき</sup>できます。 <sup>かみさま</sup>神様の <sup>こころ</sup>み心を <sup>いの</sup>祈れば <sup>すぐ</sup>すぐに <sup>なん</sup>何でも <sup>おこ</sup>起こる <sup>わけ</sup>わけではなく、 <sup>いの</sup>祈りが <sup>こた</sup>応えられるのに <sup>じかん</sup>時間 <sup>か</sup>かかる ことも <sup>あ</sup>あります。それは、 <sup>かみさま</sup>神様が、<sup>いの</sup>祈りに <sup>こた</sup>応えるための <sup>よ</sup>より <sup>とき</sup>良い <sup>ほうほう</sup>時や <sup>し</sup>方法 <sup>を</sup>知って <sup>お</sup>られるからです。

<sup>かみさま</sup>神様の <sup>たす</sup>助け <sup>が</sup>あれば、<sup>とお</sup>遠く <sup>は</sup>はなれた <sup>ばしょ</sup>場所 <sup>や</sup>手の <sup>とど</sup>届かない <sup>じょうきよう</sup>状況 <sup>でも</sup>でも、<sup>いの</sup>祈りが <sup>ものごと</sup>物事を <sup>か</sup>変えられるのです。

<sup>つぎ</sup>次の <sup>はなし</sup>お話は、<sup>いの</sup>祈りと <sup>あた</sup>与える こと <sup>によ</sup>によって、<sup>せかいじゅう</sup>世界中で <sup>じょうきよう</sup>状況を <sup>か</sup>変えた <sup>わか</sup>若い <sup>じよせい</sup>女性 <sup>につ</sup>について <sup>で</sup>です。

<sup>こう</sup>1 口語訳聖書、ルカによる <sup>ふくいんしょ</sup>福音書 21:36 参照 <sup>さんしやう</sup>  
<sup>しんきやう</sup>2 新共同訳聖書、ヨハネの手紙一 5:14 参照 <sup>さんしやう</sup>



きょう 今日、  
ボリビアに  
行くんです!

どうやって  
行くの、  
ソフィー?



しごと 仕事をしながら、  
いろんな 所にいる  
人たちのために  
祈るんです。



イエス様、  
助けている 人たちと 共にいて  
ください...



ありがとう  
ございます。



この お金の 一部を、  
貧しい 人たちを 助ける  
ために 送れるわ。



ボリビアの 貧しい 人たちに  
助ける 仕事を してください、  
ありがとうございます。この お金を  
役立ててください。...



わたしは、タイに 行ったり、

この お金で、  
教科書を買おう。



インドに 行ったり、

ニーシャ、わたしたちの  
仕事を 助けるための 資金を  
神様が 送って  
くださったよ!



カリブ諸島に 行ったり  
しています。

「...みなさんのために  
祈っています。神様が、  
あなたがたの 仕事を  
祝福されますように!  
ソフィーより。」

...祈りと 寄付を 通して、あちこち 行っているんです。



いの 祈りには、げんかい  
ありません・・・

とう お父さんのために、  
わたしたちの 家族の  
え 絵を かいだの。

とお 遠くに行っている  
あいだ 間も、お父さんのために  
いの 祈っているよ。

ありがとう!

いま たいふうが  
すぐに 過ぎ去った ことを  
かんじや 感謝します。おかげで、外で  
とも 友だちと いっしょに  
じかん 時間を 過ごせます。

びょうき 病気だった 子供たちが  
また げんき 元気になって、  
ほんとう 本当に 良かったよ。

じかん きより  
・・・ 時間や 距離は、  
かんけい 関係ないのです。

なに おち だ 何かを 思い出したり、だれかの ことを 思い出した 時には、  
その 機会に いの 祈りを おく 送きましょう。イエス様の 世話を 感謝したり、  
みちび もと 導きを 求めたり、必要を かかえている 人たちのために  
いの 祈りましょう。信仰を もって 願い求め、神様が 最善と  
し 知っておられる 答えを もたらして くださると 信じるなら、  
わたしたちの 祈りは、どんなに はなれた 場所でも、  
じょうきよう か 状況を 変える ことができます。

わたしたちは、ねが ごと なん き い  
願い事は 何でも 聞き入れて  
くださるといふことが わ 分かるなら、神に 願った ことは  
すでに かなえられている ことも わ 分かります。  
しんきょうどうやくせいしょ て がみいち  
(新共同訳聖書、ヨハネの手紙一 5:15)

文：シャナ・ランドン 絵：ディディエ・マーティン  
彩色：松岡望 デザイン：ロイ・エバンス  
出版：マイ・ワンダー・スタジオ Copyright © 2018年、ファミリーインターナショナル  
“How Far Can Prayers Go?”-Japanese  
関連の読み物はこちら ⇒ 祈り